



400-76号

平成19年5月8日

国土交通省・道路局長様

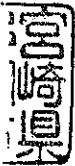
宮崎県串間市長 鈴木 重裕



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について
(回答)

このことについて、平成19年4月2日付け国道企第114号で
意見提出依頼がありましたので、別紙のとおり回答します。

文書取扱い：都市建設課
課長 久保田



今後の道路政策・道路整備・道路管理に関する意見総括

◎目的 自動車交通に依存する地方都市において、社会経済活動を支えている「道路」の整備を促進する。

◎視点

※ 地域の交流や経済活動を含め、自然災害に強く、救急医療を支え、安全・安心な地域社会の実現を図る視点。

(産業の活性化・企業誘致・観光振興)

※ 地域の人や物の流れを効率よく安全にしかも、より快適にする視点。
(安全性・利便性・快適性に富んだ道路づくり)

◎重点要望

1、東九州自動車道をはじめとする高速道路等は、循環型の高速交通ネットワークを形成し、地域の自立ある発展に資する地域間の交流・連携を促進するばかりでなく、災害時の代替であるとともに、緊急医療においては患者の生存率を向上させる「命の道」となる大変重要な社会資本であります。
従いまして、「清武～日南間の早期完成」と「日南～南郷～串間～志布志間」の早期整備計画区間への格上げを強く要望します。

2、国道 220 号線の歩道設置を含む、安全・安心のまちづくり。

交通安全対策事業として要望する。

(串間駅から南約 700m 間)

(串間北方駅から北約 200m 間)

3、国道 448 号線の災害に強い道路づくりと観光振興のまちづくり。

本路線は日南海岸国定公園と都井岬・市街地を結ぶ唯一の道路であります。しかしながら、最近台風によって海岸浸食や地すべりが発生し、交通止を余儀なくされ関係住民は、日常生活において度々大変不便を期す状況であります。又沿線には、風光明媚な市木海岸の亜熱帯樹林・芋を洗い食する幸島の文化猿・都井岬の野生馬と自生する蘇鉄の群生・群青の海・串間温泉いこいの里・日南串間ゴルフ場等が点在し、訪れる都会の人々にゆったりと癒しの空間を提供しており、一刻も早い災害に強い道路づくりを要望するものであります。